

令和3年度 当初予算の概要



ふじみ野市



目次

1	当初予算の概要	1
	(1) 予算の規模	1
	(2) 歳入の特徴	2
	(3) 歳出の目的別特徴	5
	(4) 歳出の性質別特徴	7
2	ピックアップ事業	9
3	予算編成方針	25
4	資料	29
	(1) 基金現在高	29
	(2) 財政指標	30
	(3) 普通交付税算出資料	31
	(4) 令和3年度引上げ分の地方消費税（社会保障財源 化分）が充てられる社会保障施策に要する経費	32

1 当初予算の概要

令和3年度当初予算は、まず新型コロナウイルス感染症への対応を図ることが先決であり、その上で「ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030」で示したまちの将来像である「人がつながる豊かで住み続けたいまちふじみ野」の実現に向け、前期基本計画に位置付けた施策に取り組み、持続可能な財政運営を図ることを基本として予算編成を行いました。

前期重点プロジェクト

- ・“オールふじみ野”まちづくりプロジェクト
- ・元気・健康づくりプロジェクト
- ・子育てするならふじみ野市プロジェクト
- ・次代を担う子どもを育むプロジェクト
- ・強靱なまちづくりプロジェクト
- ・美しくにぎわいのあるまちづくりプロジェクト

◆歳入・歳出の主な特徴

(1) 予算の規模

「一般会計」

予算規模約414億7,800万円で前年度と比較して約6,400万円の増額、率にして約0.2%のプラスとなりました。

その主な要因としては、用地取得費（約▲22.6億円）、小学校大規模改造事業（約▲5.4億円）などの減額がありましたが、（仮称）西地域文化施設整備工事等のある文化施設整備事業で約15億4,800万円の増額となったほか、新型コロナウイルスワクチン接種業務委託料（約4.9億円）、民間保育園整備費補助金（約2.5億円）、大井総合福祉センター空調機更新工事（約1.9億円）を予算措置したこと等が挙げられ、全体として増額となりました。

「特別会計」

国民健康保険特別会計は、被保険者数が減少していることに伴い保険給付費が減少していることから、前年度比約▲1億6,400万円減の約90億1,200万円を予算措置しました。

介護保険特別会計は、介護を受ける要介護認定者数の増加に伴う介護サービス給付費の増加等により、前年度比約1億3,100万円増の約81億3,800万円を予算措置しました。

後期高齢者医療事業特別会計は、被保険者数が継続的に増加しているこ

とから、後期高齢者医療広域連合納付金が増額となり、前年度比約 3,400 万円増の約 13 億 9,600 万円を予算措置しました。

「全体」

一般会計、特別会計及び企業会計を合わせた令和 3 年度当初予算総額は、約 632 億 7,400 万円とし、前年度と比較し約▲6,200 万円の減、率にして 0.1%のマイナスとなりました。

会計別当初予算額一覧表

(単位：千円)

会 計	令和 3 年度	令和 2 年度	差 引	増減率(%)
一 般 会 計(1)	41,478,135	41,414,535	63,600	0.2
特 別 会 計(2)	18,545,628	18,544,291	1,337	0.0
国民健康保険 特別会計	9,011,776	9,175,431	▲163,655	▲1.8
介 護 保 険 特別会計	8,137,854	8,007,184	130,670	1.6
後期高齢者医療事業 特別会計	1,395,998	1,361,676	34,322	2.5
一般会計・特別会計の計	60,023,763	59,958,826	64,937	0.1
企 業 会 計(3)	3,249,757	3,376,260	▲126,503	▲3.7
水道事業会計	1,887,936	1,998,500	▲110,564	▲5.5
下水道事業会計	1,361,821	1,377,760	▲15,939	▲1.2
合 計 (1) ~ (3)	63,273,520	63,335,086	▲61,566	▲0.1

(2) 歳入の特徴

自主財源の根幹をなす市税については、新型コロナウイルス感染症や税制改正の影響により、個人市民税及び法人市民税いずれも減収見込みとなり市

民税全体としては、前年度比約▲6億2,400万円減の約72億2,000万円を見込みました。また、固定資産税は、家屋の新築やイオンタウンの完成等による増収を見込みましたが、新型コロナウイルス感染症の影響による中小事業者等に対する軽減措置や評価替えの影響等による減収が見込まれることから前年度比約▲4億4,000万円減の約62億6,000万円を見込みました。市税全体では、前年度比約▲10億8,600万円減の約153億1,300万円を見込みました。

各種交付金については、地方特例交付金のうち新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金4億2,000万円の皆増が見込まれること等により、前年度比2億7,100万円増の29億5,000万円を見込みました。

地方交付税のうち普通交付税は、新型コロナウイルス感染症の影響により基準財政収入額の減少が見込まれるが、その分臨時財政対策債発行可能額の増額が見込まれるため、前年度と同額の32億円を見込みました。

なお、特別交付税は、前年度と同額の3億円を見込んでいます。

分担金及び負担金については、環境センター周辺道路の整備費用に係る負担金約▲900万円の減を見込む一方、入所児童数の増加に伴う放課後児童クラブ保育料約2,100万円の増などを見込んでいることから、前年度比約3,300万円増の約11億5,800万円を見込みました。

使用料及び手数料については、ふじみ野ステラ・イーストの利用に係る使用料約700万円の皆増などを見込んでいますが、事業系ごみの搬入量の減少に伴う処理手数料約▲4,900万円の減を見込んでいることから、前年度比約▲3,600万円減の約3億5,800万円を見込みました。

国庫支出金については、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金が約4億800万円の皆増、民間保育園の新設に伴う保育所等整備交付金が約1億9,400万円の増等により、前年度比約6億3,400万円増の約76億6,100万円を見込みました。

県支出金については、埼玉県教育認定子どもに係る施設型給付費等補助金約4,500万円の増、衆議院議員総選挙の執行に伴う委託費約4,300万円の増などを見込んでいますが、地域密着型サービス等整備助成事業費等補助金約▲1億5,400万円の皆減や国勢調査委託金約▲4,700万円の皆減を見込んでいることから、前年度比約▲9,800万円減の約27億7,100万円を見込みました。

市債については、(仮称)西地域文化施設整備事業や(仮称)第3庁舎建替事業による市債発行の増及び臨時財政対策債7億5,000万円の増により、約12億6,300万円増の約44億9,300万円を見込みました。

なお、**繰入金**については、計画的な公共施設整備の財源として公共施設整備基金から約12億2,200万円、その他特定目的基金を繰り入れ、なお不足する歳入全体の調整として、財政調整基金から約8億6,700万円の繰入れを行った結果、繰入金の総額は約21億8,300万円となりました。

歳入一覧表

(単位：千円)

科 目	令和3年度	令和2年度	差 引	増減率 (%)
① 市税	15,312,854	16,398,557	▲1,085,703	▲6.6
市民税(個人)	6,743,924	7,231,092	▲487,168	▲6.7
(法人)	475,580	612,053	▲136,473	▲22.3
固定資産税	6,260,470	6,699,998	▲439,528	▲6.6
軽自動車税	151,098	151,392	▲294	▲0.2
市たばこ税	544,191	515,680	28,511	5.5
都市計画税	1,137,591	1,188,342	▲50,751	▲4.3
②地方譲与税	190,000	197,000	▲7,000	▲3.6
③各種交付金	2,950,000	2,679,000	271,000	10.1
利子割交付金	11,000	15,000	▲4,000	▲26.7
配当割交付金	74,000	75,000	▲1,000	▲1.3
株式等譲渡所得割交付金	50,000	42,000	8,000	19.0
法人事業税交付金	63,000	57,000	6,000	10.5
地方消費税交付金	2,139,000	2,302,000	▲163,000	▲7.1
環境性能割交付金	24,000	32,000	▲8,000	▲25.0
地方特例交付金	569,000	136,000	433,000	318.4
その他交付金	20,000	20,000	0	0.0
④地方交付税	3,500,000	3,500,000	0	0.0
普通交付税	3,200,000	3,200,000	0	0.0
特別交付税	300,000	300,000	0	0.0
⑤分担金及び負担金	1,157,675	1,124,946	32,729	2.9
⑥使用料及び手数料	357,946	393,717	▲35,771	▲9.1
⑦国庫支出金	7,661,040	7,026,551	634,489	9.0
⑧県支出金	2,770,959	2,869,208	▲98,249	▲3.4
⑨繰入金	2,182,924	1,032,249	1,150,675	111.5
財政調整基金	867,094	663,036	204,058	30.8
公共施設整備基金	1,221,735	322,682	899,053	278.6
その他特定目的基金	94,095	46,531	47,564	102.2
⑩市債	4,492,900	3,229,600	1,263,300	39.1
建設等に係る事業債	2,452,900	1,939,600	513,300	26.5
臨時財政対策債	2,040,000	1,290,000	750,000	58.1
⑪その他 (財産取入、寄附金、繰越金、諸取入)	901,837	2,963,707	▲2,061,870	▲69.6
合 計	41,478,135	41,414,535	63,600	0.2

(3) 歳出の目的別特徴

歳出の目的別分類は、市の歳出を支出目的に合わせて分類したものです。

「**総務費**」は、市の全般的な事務経費で、広報広聴、財産管理、コミュニティ推進、選挙等のために支出される費目です。（仮称）西地域文化施設整備に約19億8,700万円、（仮称）第3庁舎建替工事に約3億5,000万円等を予算措置し、合計で約58億6,300万円、前年度比約20億600万円増となりました。

「**民生費**」は、保育園や幼稚園の施設利用に係る扶助や、一定水準の生活と安定した社会生活を保障するために必要な経費で、子育て、高齢者、障がい者等に対する福祉施策全般に支出される費目です。生活保護扶助費に約31億3,900万円、児童手当に約17億8,400万円、障がい者の介護給付費・訓練等給付費に約13億5,100万円、介護保険特別会計繰出金に約13億5,600万円、国民健康保険特別会計繰出金に約7億9,700万円、後期高齢者医療事業特別会計繰出金に約2億4,300万円等を予算措置し、合計で約193億8,800万円、前年度比約4億3,400万円増となりました。

「**衛生費**」は、市民が健康で衛生的な生活環境を保持するための経費で、各種予防接種、検診、ごみ処理に係る経費等に支出される費目です。一般廃棄物収集運搬業務に約7億1,500万円、環境センター管理運営業務委託料に約5億300万円、新型コロナウイルスワクチン接種業務委託料に約4億8,900万円等を予算措置し、合計で約35億1,800万円、前年度比約5億9,700万円増となりました。

「**商工費**」は、商工業の振興や観光事業等に支出される費目です。商店街空き店舗対策事業補助金やふじみ野市商工会補助金など約1億900万円を予算措置し、前年度からほぼ横ばいとなりました。

「**土木費**」は、道路、公園、交通安全施設等の維持管理や整備に支出される費目です。上沢勝瀬通り線整備工事に1億6,700万円、市道舗装修繕及び改修工事に1億4,000万円、上福岡駅東口駅前広場整備工事に約7,500万円等を予算措置し、合計で約25億300万円、前年度比約▲20億6,800万円減となりました。

「**消防費**」は、2市1町で構成する入間東部地区事務組合に対する負担金や災害対策などに支出される費目です。入間東部地区事務組合負担金（消防分）に約12億4,800万円等を予算措置し、合計で約13億4,400万円、前年度比約▲7,200万円減となりました。

「**教育費**」は、小中学校や図書館、生涯学習などに支出される費目です。継続的に実施している学校の校舎大規模改造事業等もこの費目に含まれます。学校給食費賄材料費に約4億8,400万円、さぎの森小学校校舎大規模改造工事に約4億100万円、市立図書館指定管理料に約2億7,800万円、西小学校校舎大規模改造工事に約2億2,400万円等を予算措置し、合計で約41億3,800万円、前年度比約▲5億9,800万円減となりました。

歳出目的別当初予算一覧表

(単位：千円)

科 目	令和3年度	令和2年度	差 引	増減率 (%)
①議会費	264,347	255,623	8,724	3.4
②総務費	5,863,321	3,857,075	2,006,246	52.0
③民生費	19,387,805	18,953,529	434,276	2.3
④衛生費	3,517,984	2,921,199	596,785	20.4
⑤労働費	16,474	18,147	▲1,673	▲9.2
⑥農林水産業費	58,224	50,510	7,714	15.3
⑦商工費	109,141	114,767	▲5,626	▲4.9
⑧土木費	2,503,127	4,571,447	▲2,068,320	▲45.2
⑨消防費	1,343,502	1,415,964	▲72,462	▲5.1
⑩教育費	4,138,341	4,736,451	▲598,110	▲12.6
⑪公債費	4,036,985	4,058,810	▲21,825	▲0.5
⑫諸支出金	188,884	411,013	▲222,129	▲54.0
⑬予備費	50,000	50,000	0	0.0
合 計	41,478,135	41,414,535	63,600	0.2

(4) 歳出の性質別特徴

歳出の性質別分類は、市の歳出をその経済的性質にあわせて分類したものです。経費分類はその性質から【義務的経費】【投資的経費】【その他の経費】に分類されます。

【義務的経費】の「人件費」は、議会の議員、委員会等の委員の報酬や職員の給与などに支出される経費です。令和3年度予算では、人事院勧告による給与改定の実施による減等により、前年度比約▲5,000万円減の約56億7,400万円を予算措置しました。

「扶助費」は、生活保護法、児童福祉法及び障害者自立支援法等の法令に基づいて支出する経費です。令和3年度は、生活保護費の増や障がい者の自立支援医療給付費の増がある一方、民間保育園運営委託料の減やこども医療費の減などから、前年度比約▲2億4,100万円減の総額約119億3,800万円を予算措置しました。

「公債費」は、過去に借り入れた市債の元利償還金ですが、前年度比約▲2,200万円減の約40億3,700万円を予算措置しました。

【投資的経費】の「普通建設事業費」は、建物の建設費や用地取得費、道路工事費などに係る経費です。令和3年度は、（仮称）西地域文化施設整備工事、小学校校舎大規模改造工事、（仮称）第3庁舎建替工事等の予算措置をしましたが、ふじみ野市土地開発公社からの土地の買戻しの予算の皆減から、前年度比約▲4億7,000万円減の約45億8,900万円を予算措置しました。

【その他の経費】のうち、「物件費」は、物品の購入費、施設管理経費や各種業務委託費等に係る経費です。令和3年度は、新型コロナウイルスワクチン接種業務委託料の皆増等により、前年度比約8億2,400万円増の約81億3,900万円を予算措置しました。

「補助費等」は、入間東部地区事務組合などへの負担金や各種団体への補助金などの経費です。令和3年度は、入間東部地区事務組合への負担金の減などにより、前年度比約▲4,200万円減の約42億700万円を予算措置しました。

「積立金」は、公共施設整備基金への積立額の減等により、前年度比約▲2億2,200万円減の約1億8,900万円を予算措置しました。

「繰出金」は、国民健康保険、介護保険及び後期高齢者医療事業の各特別会計へ繰り出す経費です。介護保険については、要介護認定者数の増加による繰出金の増、後期高齢者医療事業については、被保険者数の増加による繰出金の増を見込んでいる一方、国民健康保険は、被保険者数の減少による繰出金の減を見込み、特別会計繰出金の合計で前年度比約3,000万円増の約23億9,600万円を予算措置しました。

義務的経費は、約216億4,900万円で前年比約▲9,600万円の減となり、予算の52.3%となりました。

投資的経費は、約45億8,900万円で約▲4億7,000万円の減となり、予算

の 11.1%となりました。

その他の経費は、約 152 億 4,000 万円で前年比約 6 億 2,900 万円の増となり、予算の 36.7%となりました。

総額では、前年比約 6,400 万円増の約 414 億 7,800 万円となりました。

歳出性質別当初予算一覧表

(単位：千円)

科 目	令和3年度	令和2年度	差 引	増減率 (%)
義務的経費・・・【令和3年度 52.3% (R2年 52.5%)】				
① 人件費	5,673,728	5,723,759	▲50,031	▲0.9
② 扶助費	11,938,272	11,962,385	▲24,113	▲0.2
③ 公債費	4,036,985	4,058,810	▲21,825	▲0.5
小 計	21,648,985	21,744,954	▲95,969	▲0.4
投資的経費・・・【令和3年度 11.1% (R2年 12.2%)】				
④ 普通建設事業費	4,588,859	5,058,591	▲469,732	▲9.3
⑤ 災害復旧事業費	—	—	—	—
小 計	4,588,859	5,058,591	▲469,732	▲9.3
その他の経費・・・【令和3年度 36.7% (R2年 35.3%)】				
⑥ 物件費	8,139,223	7,315,400	823,823	11.3
⑦ 維持補修費	257,250	216,886	40,364	18.6
⑧ 補助費等	4,206,893	4,248,400	▲41,507	▲1.0
⑨ 積立金	188,884	411,013	▲222,129	▲54.0
⑩ 投資及び出資金	—	—	—	—
⑪ 貸付金	1,820	3,000	▲1,180	▲39.3
⑫ 繰出金	2,396,221	2,366,291	29,930	1.3
⑬ 予備費	50,000	50,000	0	0.0
小 計	15,240,291	14,610,990	629,301	4.3
合 計	41,478,135	41,414,535	63,600	0.2

2 ピックアップ事業（組織順）

※ 3か年実施計画とそれ以外の事業について予算措置されたもののうち、特筆すべきものをピックアップしました。

予算事業名称等	事業概要	予算額 (単位：千円)	所管課
〔継続〕 「オールふじみ野」 未来政策会議 (政策推進事務)	持続可能で発展的なふじみ野市とするため、市はもちろんのこと、市民自らも地域の課題について考え、解決策を検討・提案し、自ら実行していく機会として本会議を実施します。また、SDGsの視点による時代に合った新たな公民連携の仕組みづくりを推進します。	1,000	経営戦略室
〔継続〕 タウンミーティング の継続実施 (広聴事業)	市民の声を聴いて政策に反映させるほか、市民への情報発信の場としてタウンミーティングを実施します。	92	広報広聴課
〔新規〕 各種証明書のコンビニ 交付 (住民情報系システム運用 事務、市民税賦課事務、市 民窓口事務(本庁))	マイナンバーカードを利用して住民票の写しや各種証明書などをコンビニエンスストアで取得できるようにします。	6,562	情報・統計課 ・ 税 務 課 ・ 市 民 課
〔拡充〕 振り込め詐欺被害防 止対策 (防犯推進事業)	高齢者を狙った特殊詐欺被害が未だ後を絶たないことから、特殊詐欺被害を抑制していくため、対策機器の購入費に対する補助に加え、令和3年度は、被害防止啓発品の配布を行います。	1,006	危機管理 防 災 課
〔新規〕 外国語版ハザードマ ップデータの作成及 びWEB版ハザード マップの外国語対応 化 (災害対策事業)	外国人居住者に対し防災意識の向上及び自助支援を図るため、やさしい日本語のほか6か国語によるハザードマップデータを作成し、また、WEB版ハザードマップを外国語に対応できるようにします。	8,088	危機管理 防 災 課

<p>[継続] 地域防災力の向上に向けた支援事業 (災害対策事業)</p>	<p>自主防災組織を対象とした講習会の実施、資機材の充実や活動支援のための補助を行い、地域防災力の向上を図ります。</p>	<p>7,460</p>	<p>危機管理 防災課</p>
<p>[継続] 防災倉庫の更新及び 防災設備の充実 (防災設備・施設管理運営事業)</p>	<p>地域防災拠点に設置している防災倉庫の老朽化に伴う建替えと災害対策用品の備蓄を計画的に進め、防災設備及び備蓄品の充実強化を図ります。</p>	<p>31,038</p>	<p>危機管理 防災課</p>
<p>[継続] 防災訓練の実施 (防災訓練事業)</p>	<p>市内全20箇所に避難所を開設する防災訓練を実施し、市民一人ひとりが災害について考える機会をつくとともに、市、市民及び防災関係機関の防災力の強化を図ります。</p>	<p>618</p>	<p>危機管理 防災課</p>
<p>[継続] (仮称)第3庁舎の 建替え (庁舎管理事業(本庁))</p>	<p>現在の老朽化している第3庁舎、ヘルパーステーション及びふれあいプラザを解体して、新たに(仮称)第3庁舎を建設し、社会福祉協議会本部事務所の拡充と市民団体活動の利便性向上を図ります。併せて、交差点前を整備し、安全の確保に努めます。 【継続費】</p>	<p>350,435</p>	<p>資産管理課</p>
<p>[継続] 人権問題に対する教育・啓発活動の推進 (人権推進事業)</p>	<p>同和問題をはじめ、あらゆる人権問題の解決のために、研修会等の啓発事業を行います。</p>	<p>1,210</p>	<p>市民総合 相談室</p>
<p>[継続] 男女共同参画社会の 推進 (男女共同参画推進事業)</p>	<p>男女共同参画社会の啓発に取り組んでいる団体に対して、団体の特色や創意工夫を凝らしたまちづくり事業を委託することにより、男女共同参画社会の推進を図ります。</p>	<p>612</p>	<p>市民総合 相談室</p>

<p>〔継続〕 総合的な相談窓口の設置 (市民相談事業)</p>	<p>法的な手続をはじめとして、日常生活の様々なトラブルや悩みごと、DV、生活困窮などに関する専門家（弁護士、司法書士、行政書士など）による各種専門相談を実施するほか、問題解決に向け関係部署との連携を図るため、総合相談窓口を設置し、市民サービスの向上に努めます。</p>	<p>10,660</p>	<p>市民総合 相談室</p>
<p>〔継続〕 協働のまちづくりの推進 (協働のまちづくり推進事業)</p>	<p>ふじみ野市自治基本条例の趣旨を踏まえ、市民との協働のまちづくりという視点に立ち、参加と協働のまちづくりを推進します。</p>	<p>4,847</p>	<p>協働推進課</p>
<p>〔継続〕 自治組織の活動に対する支援 (自治組織活動等支援事業)</p>	<p>自治組織の活動や集会所の維持管理などに対して補助を行います。また、自治組織への加入促進を図るため自治組織が実施する加入促進事業に対しても補助を行います。</p>	<p>40,545</p>	<p>協働推進課</p>
<p>〔継続〕 市民活動支援センター事業の推進 (市民活動支援センター運営事業)</p>	<p>コーディネーターによる市民活動に関する相談や情報提供、地域活動に関する講座の開催のほか、地域課題の解決に結び付けていくための団体育成を行います。</p>	<p>8,989</p>	<p>協働推進課</p>
<p>〔継続〕 外国籍市民生活相談業務 (国際化推進事業)</p>	<p>増加する外国籍市民に対し、日常生活等に係る諸問題について多言語による相談に応じ、生活情報の提供や適切な指導・助言を行います。</p>	<p>2,801</p>	<p>協働推進課</p>
<p>〔継続〕 市民大学ふじみ野の運営 (市民大学ふじみ野運営事業)</p>	<p>市民、地域及び行政が連携・協力して「市民力」と「地域力」を育み、「知の好循環」を目指すために市民大学ふじみ野を運営します。</p>	<p>3,477</p>	<p>協働推進課</p>
<p>〔新規〕 コスモスホールの空調更新 (コスモスホール管理運営事業)</p>	<p>老朽化しているふじみ野市立コスモスホールの空調設備について更新工事を行います。</p>	<p>16,095</p>	<p>協働推進課</p>

<p>〔新規〕 ステラ・イースト魅力発信事業 (文化振興事業)</p>	<p>「ふじみ野市の魅力発信拠点」として令和3年4月にリニューアルオープンするステラ・イーストでアーティスト等による体験教室や文化講座を開催します。</p>	<p>3,060</p>	<p>文化・スポーツ振興課</p>
<p>〔継続〕 文化芸術に親しむ機会の提供と文化的な魅力の発見・発信 (文化振興事業)</p>	<p>子どもの頃から文化芸術に親しむ機会として地域協働学校等と連携し、アウトリーチ事業を推進します。また、文化芸術を通し多様な人々が参加・交流する場としてアートフェスタの充実を図り、市の文化的な魅力の発見・発信を進めます。</p>	<p>2,174</p>	<p>文化・スポーツ振興課</p>
<p>〔継続〕 文化芸術振興未来応援事業 (文化振興事業)</p>	<p>ふじみ野市の文化芸術活動の振興及び活性化を図る目的で、自主的かつ創造的な文化活動の企画提案に対し助成をします。</p>	<p>900</p>	<p>文化・スポーツ振興課</p>
<p>〔継続〕 (仮称)西地域文化施設の整備 (文化施設整備事業)</p>	<p>新たな文化施設基本構想・基本計画の方針に基づき、市民の文化活動、生涯学習活動、文化芸術活動等の拠点施設となるよう(仮称)西地域文化施設の整備事業を推進します。</p> <p style="text-align: center;">【債務負担行為】</p>	<p>1,986,641</p>	<p>文化・スポーツ振興課</p>
<p>〔新規〕 東京オリンピック聖火リレー事業 (スポーツ推進事業)</p>	<p>東京オリンピックの聖火リレーコースにふじみ野市・富士見市・三芳町のコースが選定され、令和3年7月6日(火)に市内をランナーが走ります。それに伴う、啓発・事前PR、聖火リレーイベント、沿道警備を行います。</p>	<p>6,077</p>	<p>文化・スポーツ振興課</p>
<p>〔新規〕 東京オリンピック・パラリンピックチケット購入事業 (スポーツ推進事業)</p>	<p>競技開催県に与えられた自治体購入枠を活用し、トップアスリートの試合を間近で観るまたとない機会を提供することで、夢を育み、心を豊かにし、多様な市民がスポーツに親しむ地域づくりを推進します。</p>	<p>2,198</p>	<p>文化・スポーツ振興課</p>

<p>[継続] 市民スポーツの振興 (スポーツ推進事業)</p>	<p>日常生活に運動を取り入れる習慣をつくり、健康でいきいきとした生活が送れるよう市民の年齢、適正、健康状態等に応じたスポーツ教室や大会を開催し、市民の生涯スポーツへの参加拡充を図ります。</p>	<p>14,266</p>	<p>文化・スポーツ 振興課</p>
<p>[新規] オールふじみ野スポーツフェスティバル事業 (スポーツ大会事業)</p>	<p>東地域・西地域で別々に実施している市民スポーツフェスティバル事業を、4年に1度「オールふじみ野市民スポーツフェスティバル」として統合し、ふじみ野市第2運動公園で開催します。</p>	<p>7,791</p>	<p>文化・スポーツ 振興課</p>
<p>[継続] 粗大ごみ処理手数料納付券販売事業 (3R推進事業)</p>	<p>廃棄の際に有料の粗大ごみに貼る処理手数料納付券シールを市役所、大井総合支所、コンビニエンスストア、スーパーマーケット等で販売します。</p>	<p>1,115</p>	<p>環境課</p>
<p>[継続] 環境学習等の実施 (ふじみ野市・三芳町環境センター管理運営事業)</p>	<p>「環境学習館えこらぼ」において、市民や児童生徒向けのセンター見学会を開催するとともに、楽しく学べる環境学習講座を実施します。</p>	<p>2,840</p>	<p>環境課 (環境センター)</p>
<p>[新規] 農業入門塾併設市民農園の開設 (農政推進事業)</p>	<p>農業に興味のある方が農業技術を習得し、農業を通じて地域コミュニティの形成や農業に対する理解を深めるため、農業に関する初心者向けの実習や座学講習を実施します。</p>	<p>138</p>	<p>産業振興課</p>
<p>[新規] 農作物産地消費PR冊子の作製 (農政推進事業)</p>	<p>市内の農作物の収穫情報、市内生産者の農作物直売所マップ、市の直売イベント情報、学校給食への食材利用状況などを掲載した冊子を使い、広く情報発信を行います。</p>	<p>143</p>	<p>産業振興課</p>
<p>[継続] 農業生産改善事業 (農政推進事業)</p>	<p>認定農業者等の担い手や営農団体等に対し、農作物の生産向上に寄与する施設の整備や農作業の省力化、効率化等を行うことができる機械等の購入に係る経費の補助を行います。</p>	<p>5,000</p>	<p>産業振興課</p>

〔継続〕 農地維持・資源向上への支援 (農政推進事業)	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る地域の共同活動に対し支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進します。	1,362	産業振興課
〔継続〕 商工業の振興推進 (商工業振興事業)	商工業の振興を図るため、空き店舗対策や創業支援など複合的な支援を実施します。	36,823	産業振興課
〔継続〕 企業誘致推進事業 (企業誘致推進事業)	企業誘致を促進することにより、地域経済の活性化及び雇用の促進・安定の実現を目指します。	3,261	産業振興課
〔継続〕 地域福祉の推進 (地域福祉推進事業)	複雑・多様化する福祉ニーズへの対応とともに、地域共生社会の実現に向けて、社会福祉協議会等の関係機関と連携を図りながら、地域福祉を推進します。	59,889	福祉課
〔新規〕 重層的支援体制整備への移行準備事業 (福祉総合支援事業)	高齢、障がい、子ども、生活困窮の制度ごとに分かれている相談支援など関連事業を一体的に行い、分野を越えた重層的支援体制を整備するため、「断らない相談支援」、「参加支援」、「アウトリーチによる支援」など整備に向けた取組を実施します。	29,448	福祉総合支援チーム
〔継続〕 生活困窮者等の支援事業 (福祉総合支援事業)	生活困窮者の支援や複合的な問題解決に向けた連携体制の強化を図ります。	14,098	福祉総合支援チーム
〔継続〕 子どもの学習・生活支援事業 (福祉総合支援事業)	生活困窮世帯等の中高生等を対象とした学習支援を実施するとともに、生活に関わる支援を進めます。	17,390	福祉総合支援チーム
〔継続〕 災害時個別支援計画の作成事業 (障がい者福祉サービス事務)	訪問看護ステーションや医療機関等と連携し、医療的ケアを要する人の災害時個別支援計画を作成します。	90	障がい福祉課

<p>〔継続〕 お出かけサポートタクシー事業 (長寿推進事業、障がい者地域生活支援事業、子ども・子育て支援対策事業)</p>	<p>高齢者、障がい者、妊産婦等に対して、タクシーの利用料金の一部を助成することにより、外出するための交通手段を確保します。</p>	21,698	<p>高齢福祉課 ・ 障がい福祉課 ・ 子育て支援課</p>
<p>〔新規〕 基幹相談支援センターの設置 (障がい者相談支援事業)</p>	<p>地域における障がい者等の相談支援の中核的な役割を担う機関として、基幹相談支援センターを設置し、相談支援及び就労支援の充実を図ります。</p>	42,824	<p>障がい福祉課</p>
<p>〔継続〕 成年後見センター事業 (成年後見制度利用促進事業)</p>	<p>認知症、知的障害、精神障害などによって判断能力が十分ではない方を保護するための成年後見制度を的確に利用できるよう支援します。</p>	19,203	<p>高齢福祉課</p>
<p>〔新規〕 大井総合福祉センターの空調更新 (大井総合福祉センター管理運営事業)</p>	<p>老朽化しているふじみ野市立大井総合福祉センターの空調設備について更新工事を行います。</p>	199,658	<p>高齢福祉課</p>
<p>〔継続〕 こどもにやさしいまちづくり条例（仮称）の策定業務 (子ども・子育て支援対策事業)</p>	<p>子どもたちがさらに元気で健康に過ごせるまちづくりを進めるため「こどもにやさしいまちづくり条例（仮称）」の制定に向け、条例案を策定します。</p>	206	<p>子育て支援課</p>
<p>〔継続〕 子育て世代包括支援センターの充実 (子育て支援センター管理運営事業)</p>	<p>母子保健や育児に関する様々な悩み等に保健師等が専門的な見地から相談支援等を実施し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を実施します。</p>	27,159	<p>子育て支援課</p>
<p>〔継続〕 児童発育・発達支援事業 (児童発育・発達支援事業)</p>	<p>発育・発達に心配のある児童に対し、身近な地域で専門的な療育や相談を行い、安心して暮らせるよう総合的な支援を行います。</p>	49,175	<p>子育て支援課</p>

<p>〔新規〕 放課後児童クラブ給食サービスの実施 (放課後児童クラブ管理運営事業)</p>	<p>夏休みの期間中において、保護者の負担を軽減し、栄養バランスの摂れた給食を提供するため、放課後児童クラブ利用者のうち希望者に対してあおぞら学校給食センターで調理した給食を提供します。</p>	<p>2,241</p>	<p>子育て支援課</p>
<p>〔拡充〕 放課後児童クラブの運営 (放課後児童クラブ管理運営事業、放課後児童クラブ整備事業)</p>	<p>保護者が昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に適切な遊び及び生活の場を提供することで、健全な育成を図ります。令和3年度は、次の放課後児童クラブの工事を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鶴ヶ丘放課後児童クラブ <p style="text-align: center;">【継続費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大井放課後児童クラブ 	<p>488,608</p>	<p>子育て支援課</p>
<p>〔新規〕 霞ヶ丘保育所の空調更新 (市立保育所管理運営事業)</p>	<p>老朽化しているふじみ野市立霞ヶ丘保育所の空調設備更新工事の基本設計を行います。</p>	<p>3,572</p>	<p>保 育 課</p>
<p>〔継続〕 市立保育所の運営 (市立保育所管理運営事業)</p>	<p>労働や疾病等の理由により、保護者が家庭内で保育ができない児童を保護者に代わって保育することで、保護者が安心して子育てしやすい環境づくりを進めるため、保育行政の基幹的役割を果たす市立保育所の適切な維持管理を推進します。</p>	<p>418,119</p>	<p>保 育 課</p>
<p>〔拡充〕 幼児教育・保育施設運営支援事業 (幼児教育・保育施設運営支援事業)</p>	<p>民間保育園及び認定こども園の運営や各種事業に対する補助により、保育園の健全運営と質の高い保育の提供、多様な子育て支援事業を支えます。令和3年度は、民間保育園1園の新規整備工事を補助し良好な保育環境の確保を支援します。</p>	<p>3,971,283</p>	<p>保 育 課</p>

<p>〔新規〕 新生児聴覚スクリーニング検査の実施 (母子保健包括支援事業)</p>	<p>先天性の聴覚障害を早期に発見し、早期療育を図ることで、その後の言語発達やコミュニケーション能力の向上につなげることを目的として、新生児聴覚スクリーニング検査を実施します。</p>	<p>2,418</p>	<p>保健センター</p>
<p>〔新規〕 多胎産婦サポーター事業 (母子保健包括支援事業)</p>	<p>多胎産婦の子育てに関する悩みや家庭、地域での孤立感などの育児負担等を解消するため、育児に関する支援や外出時の補助を行います。</p>	<p>4,277</p>	<p>保健センター</p>
<p>〔継続〕 産前・産後サポート事業及び産後ケア事業 (母子保健包括支援事業)</p>	<p>生後2～3か月の子(第1子限定)を持つ母親とその子を対象に母親同士が交流できる場を提供し、産婦の育児不安や孤立感の解消を図ります。また、産婦のうち一定期間の宿泊による支援を必要とする方が医療機関等において宿泊して母子のケアを受けられるよう支援します。</p>	<p>3,134</p>	<p>保健センター</p>
<p>〔拡充〕 不妊検査・治療費に対する助成 (母子保健包括支援事業)</p>	<p>不妊に悩む方の長期に渡る治療の経済的負担を軽減するための不妊検査・治療費に対し助成を行います。また、令和3年度は、不妊治療費について同一年度内における助成回数の上限を1回から6回までにします。</p>	<p>13,200</p>	<p>保健センター</p>
<p>〔継続〕 乳幼児の健診・保健指導の実施 (乳幼児健康診査事業)</p>	<p>乳幼児の成長・発達支援や健康増進を目的に、様々な専門職による健診・保健指導を行います。子育てに伴うストレスや育児負担の軽減、育児支援を図っていきます。</p>	<p>21,270</p>	<p>保健センター</p>
<p>〔継続〕 健診フォロー相談の実施 (母子健康教育・相談事業)</p>	<p>各乳幼児健診や相談、訪問指導を通じて把握された子どもの成長や健康状態などについて、医師、理学療法士、作業療法士等による専門的なフォロー相談事業を実施します。</p>	<p>799</p>	<p>保健センター</p>

<p>〔継続〕 妊産婦等への訪問事業 (母性・乳幼児訪問指導事業)</p>	<p>妊産婦、乳幼児、養育者を訪問することにより、健康状態を把握し、適切な保健指導を行うことで、健康の増進及び育児支援を図ります。また、虐待予防や育児不安など養育上の問題を早期発見する機会としても実施しています。</p>	<p>9,371</p>	<p>保健センター</p>
<p>〔新規〕 骨髄移植等による予防接種再接種費用の補助 (予防接種(A類疾病)事業)</p>	<p>骨髄移植手術等により既に接種を受けた定期予防接種の抗体が消失または、低下したために医師の判断により任意で再接種を受けた20歳未満の方に対し、再接種費用を助成します。</p>	<p>339</p>	<p>保健センター</p>
<p>〔継続〕 風しん追加的対策事業 (予防接種(A類疾病)事業)</p>	<p>風しんの予防接種を公費で受ける機会がなかった世代の男性を対象に抗体検査を実施し、抗体価が低い場合は予防接種を無料で行います。</p>	<p>30,792</p>	<p>保健センター</p>
<p>〔継続〕 各種がん検診の充実 (各種がん検診事業)</p>	<p>各種がん検診(大腸がん・肺がん・乳がん・子宮頸がん・胃がん・前立腺がん)を実施することで、がんの早期発見、早期治療を推進し、がんによる死亡率の減少を図ります。</p>	<p>131,750</p>	<p>保健センター</p>
<p>〔継続〕 生涯を通じた健康づくりの推進 (地域健康推進事業)</p>	<p>市民一人ひとりが生涯を通じて健康づくりに取り組み、健康と生活の質を高めていけるよう、行政と地域のパイプ役を担う人材を育成します。</p>	<p>987</p>	<p>保健センター</p>
<p>〔新規〕 新型コロナウイルスワクチン接種体制整備事業 (感染症対策事業)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を防ぐため、全ての市民に対しワクチンの接種を無料で行います。</p>	<p>567,392</p>	<p>保健センター</p>
<p>〔新規〕 オーラルフレイル予防啓発事業 (歯科口腔保健推進事業)</p>	<p>口腔機能の低下や誤嚥性肺炎予防についての知識啓発を図るため、76歳を対象にオーラルフレイル予防啓発と受診勧奨パンフレットを送付します。</p>	<p>212</p>	<p>保健センター</p>

<p>〔新規〕 フレイル予防事業 (成人保健事業)</p>	<p>高齢者特有の健康課題に着目した栄養指導や日常生活の相談などの個別支援を行います。</p>	8,470	保健センター
<p>〔継続〕 緑内障検診の実施 (成人保健事業)</p>	<p>46歳、56歳の市民を対象に、自覚症状なく進行する緑内障を早期発見し、早期治療につなげるため緑内障検診を実施します。</p>	5,737	保健センター
<p>〔新規〕 オンラインを活用した相談事業 (こころの健康推進事業)</p>	<p>からだやこころの悩みのある方で外出が困難な方や移動手段のない方との相談において、より相談者に寄り添えるよう、効果的な視覚情報が得られるタブレット端末を活用したオンライン相談を実施します。</p>	185	保健センター
<p>〔継続〕 元気・健康マイレージ及び食育推進の実施 (元気・健康づくり推進事業)</p>	<p>市民の健康づくりを推進していくため、健康づくり事業(元気・健康マイレージ、食育推進等)を実施します。</p>	28,163	保健センター
<p>〔継続〕 市内循環ワゴンの運行 (交通政策推進事業)</p>	<p>公共交通空白・不便地域の解消を図り、持続可能な公共交通体系を実現するための「市内循環ワゴン」を運行します。令和3年度は、市内循環ワゴンに対する現在の市民及び利用者のニーズを把握し、コース、時刻表及び停留所の見直しの検討を行うためアンケート調査を実施します。</p> <p style="text-align: right;">【継続費】</p>	60,062	都市計画課
<p>〔継続〕 上福岡駅東口駅前広場の整備 (上福岡駅東口駅前広場整備事業)</p>	<p>歩行者の安全確保を最優先として橋上駅舎からサンロードへとつながる歩道橋を整備します。また、令和2年度に用地買収した土地を含めた駅前整備を実施し、安全性と利便性を高めます。</p> <p style="text-align: right;">【継続費】</p>	88,287	都市計画課

<p>[継続] 上沢勝瀬通り線の整備 (上沢勝瀬通り線整備事業)</p>	<p>通学児童の安全確保、ふじみ野駅へのアクセス向上を図るため、苗間地内の都市計画道路上沢勝瀬通り線の整備を進めます。</p>	337,745	都市計画課
<p>[新規] 防球ネットの設置 (公園緑地管理事業)</p>	<p>運動公園の野球場及び第2運動公園の練習用ボードの外側に防球ネットを設置し、公園を安全・安心に利用できる環境を提供します。</p>	30,000	公園緑地課
<p>[継続] 市内公園の更新整備と維持管理 (公園緑地管理事業)</p>	<p>安全・安心に市民の憩いの場として集える公園等を維持していくため、公園等の維持管理や老朽化した公園等の再整備を行います。令和3年度は、西ノ原中央公園の大型遊具の整備工事を行います。</p>	230,382	公園緑地課
<p>[継続] 大井弁天の森用地取得事業 (公園緑地管理事業)</p>	<p>市街地にある貴重な緑を将来にわたり保全するため、大井弁天の森の用地を計画的に取得します。</p>	40,159	公園緑地課
<p>[継続] 空家等の発生の予防、適切な管理及び活用の促進 (空家対策事業)</p>	<p>市内における空家等の調査や予防に向けた意識啓発などの様々な取組により、所有者に対し、空家等の発生予防、適正管理及び活用促進を図ります。</p>	4,167	建築課
<p>[継続] 交通安全施設設置及び自転車通行空間路面標示設置工事 (交通安全推進事業)</p>	<p>経年劣化している路面標示の修繕を行うとともに、自転車ネットワーク計画に基づき自転車通行空間を整備し、自転車利用者の安全性の向上を図ります。</p>	114,382	道路課
<p>[継続] 道路の舗装補修 (道路舗装補修事業)</p>	<p>破損及び老朽化の著しい道路、水路、橋梁等の修繕及び補修工事を実施します。また、バリアフリー対策として、街路樹の根による歩道舗装隆起部分の補修を実施します。</p>	184,441	道路課
<p>[新規] 亀久保三丁目雨水対策事業 (排水施設事業)</p>	<p>台風等による道路冠水被害の軽減を図るため、一般下水道管を布設します。</p>	14,003	上下水道課

<p>[継続] 雨水浸透施設等の維持管理 (雨水関連事業)</p>	<p>台風等による浸水被害の軽減を図るとともに、雨水浸透施設の機能を維持していくため計画的な維持管理（清掃・点検等）を実施します。</p>	<p>34,898</p>	<p>上下水道課</p>
<p>[継続] 小学校施設の大規模改造 (小学校大規模改造事業)</p>	<p>小学校施設の老朽化した建物を改修するため、計画的に大規模改造工事を行います。 【設計】鶴ヶ丘小 【工事】西小学校（3年目） さぎの森小（2年目） 【継続費】</p>	<p>655,254</p>	<p>教育総務課</p>
<p>[拡充] 特別支援学級の設置による介助員の配置 (教育支援事業)</p>	<p>特別支援学級に在籍する児童生徒が、学校生活において必要とする支援の充実を図るため、特別支援学級等介助員を配置しています。令和3年度は、6学級を新たに設置し、介助員を配置します。</p>	<p>84,418</p>	<p>学校教育課</p>
<p>[継続] 学び育ちサポーターの配置による学校教育支援 (教育支援事業)</p>	<p>各校2名配置された学び育ちサポーターが発達に課題のある児童生徒や学校生活にうまく適応できない児童生徒への生活面及び学習面の支援や補助を行います。また、教職員との連携により、いじめの防止、解決に向けた児童生徒への支援・援助も行います。</p>	<p>76,057</p>	<p>学校教育課</p>
<p>[継続] 教育相談環境の充実 (教育相談事業)</p>	<p>市内の小中学校に通う児童生徒や保護者を対象にして、教育や子育てに関する悩みや心配事の相談に応じ、児童生徒の健やかな成長を支援します。</p>	<p>36,160</p>	<p>学校教育課</p>
<p>[継続] 外国語やICT教育の推進 (国際化・情報化教育推進事業)</p>	<p>国際理解教育を推進し、外国語による表現力及びコミュニケーション能力の育成を図ります。また、GIGAスクール構想の実現によるICTを活用した情報教育の推進を図ります。</p>	<p>278,644</p>	<p>学校教育課</p>

<p>〔継続〕 地域協働学校の推進 (地域協働学校(コミュニティ・スクール)推進事業)</p>	<p>学校を核とした地域との連携・協働の推進により、人づくり・まちづくりの好循環を図ります。また、学校と地域が共に子どもたちを育てるという「共育」の理念のもと、地域の教育力を活用した教育活動を推進します。</p>	<p>4,178</p>	<p>学校教育課</p>
<p>〔継続〕 小・中学校児童生徒への給食の提供 (なの花学校給食センター管理運営事業、あおぞら学校給食センター管理運営事業)</p>	<p>市内の小・中学校に通学する児童生徒に対し給食を提供します。なお、卵・乳に対してアレルギーがある児童生徒には、卵・乳を除去した対応食を提供します。</p>	<p>888,530</p>	<p>学校給食課</p>
<p>〔継続〕 放課後子ども教室の推進 (放課後子ども教室推進事業)</p>	<p>小学校施設を活用し、放課後に子どもたちの安全かつ安心な居場所を確保し、地域の方々の協力を得て、様々な体験、交流、学習等の活動を通し、地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。</p>	<p>14,849</p>	<p>社会教育課</p>
<p>〔継続〕 人権教育推進事業 (人権教育・平和推進事業)</p>	<p>人権問題の教育・啓発活動の充実を図るため、各種講座や講演会を開催します。</p>	<p>1,757</p>	<p>社会教育課</p>
<p>〔継続〕 図書館指定管理事業 (図書館管理運営事業)</p>	<p>豊かな市民生活の実現に寄与し、身近で愛される図書館としてのサービスを効果的に達成するため、上福岡図書館、大井図書館及び西公民館図書室を指定管理者制度により管理運営します。</p>	<p>294,330</p>	<p>社会教育課</p>
<p>〔継続〕 公民館における社会教育事業</p>	<p>これまで大井中央公民館、上福岡公民館、西公民館それぞれで実施してきた社会教育事業について統合することにより、これまで以上に連携した事業展開を図ります。</p>	<p>12,067</p>	<p>大井中央公民館</p>

国民健康保険特別会計

予算事業名称等	事業概要	予算額 (単位：千円)	所管課
[継続] 国民健康保険制度の 安定運営	持続可能な医療保険制度を構築するため、医療保険制度の財政基盤の安定化を図ります。	—	保険・年金課
[継続] 口座振替啓発キャンペーン (保険税収納管理事務)	国民健康保険税の納税について口座振替を原則とすることから、令和3年度の納付が始まる7月から9月までの3か月間に口座振替キャンペーンを実施します。	376	収 税 課
[新規] 特定健康診査の無料化 (国保資格等管理事務)	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者が受診する特定健康診査について、自己負担を無料化します。	8,016	保険・年金課
[継続] 特定健康診査による 保健指導の実施 (国保資格等管理事務・ 特定保健指導事業)	高齢者の医療の確保に関する法律及び国の示す基本方針等に基づき、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した生活習慣病予防のための健診・保健指導を行います。また、生活習慣病の重症化が懸念される人に適切な医療受診勧奨と保健指導を行います。	104,589	保険・年金課 ・ 保健センター

介護保険特別会計

予算事業名称等	事業概要	予算額 (単位：千円)	所管課
[継続] 総合事業 (介護予防・生活支援サービス事業)	多様なサービスを充実することにより、地域の支え合いの体制づくりを強化し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を実施します。	170,533	高齢福祉課
[継続] 一般介護予防事業 (一般介護予防事業)	ふじみ野市立介護予防センターを拠点として、介護予防に関する情報提供や普及啓発地域活動のサポート、多世代地域交流事業を実施し、市民の福祉の増進及び福祉意識の高揚を図ります。	53,429	高齢福祉課

<p>[継続] 包括的支援事業（社会保障充実分） （在宅医療・介護連携推進事業、生活支援体制整備事業、認知症初期集中支援事業、認知症地域支援・ケア向上事業）</p>	<p>要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで続けることができるよう各事業を実施し、地域包括ケアシステムの構築を進めます。</p>	<p>16,305</p>	<p>高齢福祉課</p>
--	--	---------------	--------------

水道事業会計

<p>予算事業名称等</p>	<p>事業概要</p>	<p>予算額 (単位：千円)</p>	<p>所管課</p>
<p>[継続] 老朽化した水道管の更新</p>	<p>安全・安心な水道水を安定的に供給するため、老朽化した配水管（石綿セメント管を含む。）を、耐久性・耐震性に優れた管種に計画的かつ効果的に更新します。また、配水量に応じた管網に見直すなど整備費の縮減を図ります。</p>	<p>312,697</p>	<p>上下水道課</p>

下水道事業会計

<p>予算事業名称等</p>	<p>事業概要</p>	<p>予算額 (単位：千円)</p>	<p>所管課</p>
<p>[新規] 市街化調整区域公共下水道（污水管渠）の整備</p>	<p>公衆衛生の向上と公共用水域の水質の保全に資することを目的として、公共下水道全体計画に基づき、市街化調整区域で公共下水道未整備地区の大井・苗間地区、駒林地区、川崎地区から公共下水道（污水管渠）整備のため、実施設計を行います。</p>	<p>15,708</p>	<p>上下水道課</p>
<p>[新規] （仮称）川越江川川崎調整池関連事業</p>	<p>平成29年台風第21号及び令和元年東日本台風に伴う元福岡地区等の浸水被害の軽減を目的として、川崎市との共同による内水対策を進めるため、公共下水道事業計画を変更し、川崎地内に調整池及びポンプ場整備の準備を行います。</p>	<p>50,380</p>	<p>上下水道課</p>

3 予算編成方針

令和3年度当初予算編成方針について（令和2年10月2日各部長宛て通知）

令和3年度当初予算編成方針について（通知）

このことについて、ふじみ野市予算規則（平成17年ふじみ野市規則第49号）第7条の規定により、令和3年度予算編成方針を下記のとおり定めたので通知する。

記

1 基本的な考え方

本市においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、市民生活と市内の経済を守り雇用の維持を図るため、今年度7回にわたり予算を補正してきたところである。

令和3年度においても感染拡大の影響を現時点で正確に予測するには限界があるが、歳入については、令和2年度と比較すると市税収入をはじめとして大幅な減収を見込まざるを得なく厳しい予算編成となるため、前例にとらわれることなく部課を越えて議論を尽くし、なお一層知恵を出し合うことにより市が一体となってこの難局に立ち向かうことが必要である。

「ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030」の4年目の年となるが、現在実施している事業や計画を徹底的に見直し、真に必要なものを見極め、事業の縮小、休止又は廃止を含め検討することとし、長期的な視点で必要な施策についても社会状況に応じて実施時期や手法などについても再度検討するものとする。

大変厳しい状況だが、市民の安全と安心を守ることを最優先に十分な議論を尽くした上で予算を編成されたい。

2 本市を取り巻く状況と令和3年度財政見通し

(1) 国の動向

国の「経済財政運営と改革の基本方針2020」において、日本経済の現状については、「新型コロナウイルス感染症拡大による影響は甚大であり、きわめて厳しい状況にある」としており、「当面は休業者や離職者をはじめ雇用を守り抜くことを最優先とし、先行きについては感染拡大防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていく」としている。また、「デジタル化は、生産性を引き上げ、今後の経済成長を主導するとともに、より便利で豊かな生活を実現する上で重要な役割を担うものであるため、目指すべきは「以前の日常」に戻ることなく、デジタル化、多角連携、付加価値生産など「新たな日常」の下での経済好循環実現に不可欠な取組を実現する」としている。

国は、地方自治体が「新たな日常」を牽引していくための改革を進めると

しており、また、日本のデジタル化及びオンライン化の遅れを取り戻すことにより「新たな日常」の定着について加速させ、この1年で集中的に規制改革に取り組むとしている。

このようなことから、今後の国の動向に十分留意しつつ、国の取組と基調を合わせて行政課題に取り組む必要がある。

(2) 本市の財政状況と令和3年度の見通し

令和元年度決算の総額は、前年度と比較して、歳入及び歳出ともに約8ポイントの減少となった。また、経常収支比率は、96.7%と引き続き高い数値となっており予算の硬直化が進んでいる。

歳入では、市税は前年度と比較すると約2億800万円の増額となったが、地方特例交付金を除く各種交付金は約1億円の減額となった。

歳出では、臨時財政対策債や合併特例債をはじめとした地方債残高が約40億1,100万円と増大しており、公債費は約2億6,400万円増の約41億1,400万円となっている。さらに、少子高齢化を背景とする社会保障関連経費の増加により扶助費は継続的に増加し、約108億1,300万円となり、人件費を加えた義務的経費の合計は約199億4,100万円で前年比約8億3,100万円の増と増加の一途をたどっている。

令和3年度の財政見通しとしては、歳入では、新型コロナウイルス感染症の影響などにより個人消費が落ち込むことが想定され、地方消費税交付金の減少及び雇用情勢の悪化に伴う市税収入の大幅な減少が見込まれる。また、合併算定替による特例措置として今まで交付されていた普通交付税の一部が減額されることとなる。

一方、歳出では、子育てや障がい者への施策や高齢化率の上昇に伴う社会保障関連経費の増や地方債の償還額の増が見込まれていることから義務的経費は今まで以上に大きくなる見込みである。

投資的事業については、(仮称)西地域文化施設の整備、(仮称)第3庁舎の建替工事、小中学校の大規模改造事業など大型事業を予定しており、新規事業の着手や公共施設等の老朽化対策費用など多額の財源を要する事業が予定されている状況である。

3 予算編成についての方針

(1) 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、市税収入が減少するなど歳入予算の大幅な減少が見込まれることから、それぞれの事業に優先順位を付け、実施時期の見直しや事業の廃止、縮小など事務事業の抜本的な見直しを行うこと。

(2) ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 の推進

2018年度から2030年度までを期間とした将来構想に示したまちの将来像「人がつながる豊かで住み続けたいまちふじみ野」を実現するために、4に

掲げる6つのプロジェクトを推進するため、課題を明確にし、新型コロナウイルス感染症に対応し、優先順位を付けた計画的な事業展開を図ること。

(3) 業務改革（BPR）の推進

業務デジタル化の進展や民間活力導入、働き方改革など職場環境も大きく変化していることを踏まえ、今までの業務プロセスを抜本的に見直すとともに、AIやRPAの導入を積極的に検討し、業務改革（BPR）の推進及び効率的な行財政運営を図ること。

(4) 部局長マネジメント力の発揮

中・長期的な課題解決や取組事業の進捗管理をする各部局長は、新規事業の構築や既存事業を拡充する場合についてはもとより、既存事業の実施についても将来的な事業展望を明確にし、ランニングコストを含めたトータルコストの比較を行った上で事業手法の検討を行うこと。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による歳入減少を念頭に部内や関係部局間の調整及び連携に努め、総経常経費の削減を図るよう調整すること。

(5) 財源の確保

使用料や減免運用の適正化を進めるとともに、「ふじみ野市有料広告に関する基本方針」に基づき、印刷物や公共施設への有料広告収入の拡大やネーミングライツの導入、ふるさと納税の推進など、新たな財源捻出にも努めること。

国及び県の動向を注視し、交付金等の積極的な獲得に努めるとともに、各種法人の助成事業の活用も検討すること。

4 重点とする事項

「人がつながる豊かで住み続けたいまちふじみ野」を実現するために、前期基本計画に位置付けられた次の6つのプロジェクトを重点的に推進し、実施事業の「選択と集中」を図るものとする。

(1) “オールふじみ野”まちづくりプロジェクト

市民一人ひとりが生きがいをもって暮らし、地域で活躍する場を創出するとともに、自治組織、市民団体（NPO法人等）等の活動を支援し、「オールふじみ野」で協働のまちづくりを進める。

(2) 元気・健康づくりプロジェクト

生きがいのための学習や文化・スポーツ及び介護予防などの機会を提供し、元気・健康づくりに向けた市民活動を支援することで、市民一人ひとりが元気で健康に暮らし続けることができる基盤を構築する。

(3) 子育てするならふじみ野市プロジェクト

地域ぐるみで出産や育児にかかる家庭の負担を軽減し、切れ目のない継続した子育て支援を推進することで、子どもを安心して産み育てられる環境をつくる。

(4) 次代を担う子どもを育むプロジェクト

快適で魅力のある学びの場を創出することで、次代を担う子どもたちの学ぶ意欲と確かな学力を育む。

(5) 強靱なまちづくりプロジェクト

首都直下地震の懸念や気候変動に起因する局地的豪雨、台風による水害など、近年大規模化する自然災害に備えるため、ハード及びソフトの両面から災害対策を強化することで、市民が安心して暮らせる環境をつくる。

(6) 美しくにぎわいのあるまちづくりプロジェクト

「快適」や「ゆとり」を育む緑と調和した良好な住環境を維持し、魅力的な都市空間を創出する。また、商業をはじめとした地域経済の活性化を推進し、地域のにぎわいを創出する。

5 その他

当初予算は、経常的経費や政策的経費など全ての事務事業に係る一の会計年度を通して必要となる経費を適正に見積もった通年予算であることを基本とする。

補正予算は、当初予算編成後の制度変更又は緊急やむを得ないもののみとする。また、国の予算編成の動向は、市の施策展開に大きな影響があることから、絶えず国の動向や経済市場を注視し、関係府省庁等から発信される情報の把握に努め、関係部署と情報を共有しながら、適切な対応を図ること。

なお、細部の予算編成事務の取扱いについては、別途、総合政策部長から通知するものとする。

4 資料

(1) 基金現在高

(単位:千円)

基金名	令和2年度末	令和3年度予算				令和3年度 当初予算編成後 残高見込額
	残高見込額	積立金	利子積立	積立額計	取崩額	
財政調整基金	3,709,692		3,312	3,312	867,094	2,845,910
減債基金	2,899,876		2,589	2,589		2,902,465
公共施設整備基金	5,299,905	80,761	4,731	85,492	1,221,735	4,163,662
いきいき福祉基金	45,672	192	41	233	45,299	606
環境整備基金	517,166	86,589	462	87,051	32,642	571,575
緑の基金	142,187	1,100	127	1,227	2,725	140,689
地域振興基金	2,392,369		8,980	8,980	13,429	2,387,920
合計	15,006,867	168,642	20,242	188,884	2,182,924	13,012,827

(2) 財政指標

(単位：千円)

区 分	積 算 方 法	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算
1 標準財政規模	$\left(\begin{array}{l} \text{自動車重量譲与税} \quad 138,000 \\ + \\ \text{地方揮発油譲与税} \quad 43,000 \\ + \\ \text{森林環境譲与税} \quad 9,000 \\ + \\ \text{交通安全対策特別交付金} \quad 10,000 \\ + \\ \text{税源移譲分} \quad 725,311 \\ \text{(個人市民税所得割分)} \end{array} \right) \times \frac{100}{75} + \left(\begin{array}{l} \text{自動車重量譲与税} \quad 138,000 \\ + \\ \text{地方揮発油譲与税} \quad 43,000 \\ + \\ \text{森林環境譲与税} \quad 9,000 \\ + \\ \text{交通安全対策特別交付金} \quad 10,000 \\ + \\ \text{税源移譲分} \quad 725,311 \\ \text{(個人市民税所得割分)} \end{array} \right) + \left(\begin{array}{l} 3,200,000 \\ \text{普通交付税} \\ + \\ 2,040,000 \\ \text{臨時財政対策} \\ \text{債借入限度額} \end{array} \right)$	23,404,747	23,036,428
2 財政力指数	$\left[\begin{array}{l} \frac{0.806}{13,559,689} \times \frac{\text{令和元年度の基準財政収入額}}{\text{令和元年度の基準財政需要額}} + \frac{0.809}{14,056,294} \times \frac{\text{令和2年度の基準財政収入額}}{\text{令和2年度の基準財政需要額}} + \frac{0.812}{13,854,888} \times \frac{\text{令和3年度の基準財政収入額}}{\text{令和3年度の基準財政需要額}} \right] \times \frac{1}{3}$ <p style="text-align: center;">※確定 ※確定 ※予算 ※基準財政需要額及び基準財政収入額は一本算定を使用しています。</p>	0.809	0.820
3 義務的経費比率	$\frac{5,673,728 \text{ (人件費)} + 11,938,272 \text{ (扶助費)} + 4,036,985 \text{ (公債費)}}{41,478,135 \text{ (歳出合計)}} \times 100$	52.2%	51.0%
4 一般財源比率	$\frac{25,293,268 \text{ (一般財源)}}{41,478,135 \text{ (歳入合計)}} \times 100$	61.0%	60.7%
5 公債費比率	$\frac{4,036,985 \text{ (元利償還額)} - 0 \text{ (特定財源)} - 0 \text{ (繰上償還額)} - 2,935,388 \text{ (災害復旧費等として基準財政需要額に算入される公債費)}}{23,404,747 \text{ (標準財政規模)} - 2,935,388 \text{ (災害復旧費等として基準財政需要額に算入される公債費)}} \times 100$	5.4%	5.8%

(3) 普通交付税算出資料

(単位：千円)

区 分		令和3年度見込額	令和2年度確定額	比 較
基準財政 需要額 (合併算定) ※R3は一本算定	基準財政需要額総括 (A)	17,054,888	18,140,090	▲ 1,085,202
	錯 誤 額 (a)	0	▲ 7,026	7,026
	計 (A)+(a)= (イ)	17,054,888	18,133,064	▲ 1,078,176
基準財政 収入額 (合併算定) ※R3は一本算定	基準財政収入額総括 (B)	13,854,888	14,056,327	▲ 201,439
	錯 誤 額 (b)	0	3,907	▲ 3,907
	計 (B)+(b)= (ロ)	13,854,888	14,060,234	▲ 205,346
交 付 基 準 額 (イ)-(ロ)= (ハ)		3,200,000	4,072,830	▲ 872,830
調 整 額 (ニ)		0	0	0
一 本 算 定 と の 差 額 (C)		0	576,842	▲ 576,842
縮 減 額 (C)×0.9(R2) (ホ)		0	▲ 519,158	519,158
交 付 額 (ハ)+(ニ)+(ホ)		3,200,000	3,553,672	▲ 353,672

(4) 令和3年度引上げ分の地方消費税(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費

【歳入】・地方消費税交付金(社会保障財源化分) 1,246,000千円

【歳出】・社会保障施策に要する経費 19,616,593千円

(単位:千円)

事業名		予算額	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国(県)支出金	地方債	その他	引上げ分の地方消費税(社会保障財源化分)	その他
社会福祉	障がい者福祉事業	2,822,300	1,884,627		6,977	128,541	802,155
	高齢者福祉事業	419,346	544		202,705	29,846	186,251
	児童福祉事業	8,332,436	4,305,682		521,333	484,146	3,021,275
	母子福祉事業	375,973	133,520			33,486	208,967
	生活保護扶助事業	3,352,793	2,426,717		10,052	126,514	789,510
	小計	15,302,848	8,751,090	0	741,067	802,533	5,008,158
社会保険	国民健康保険事業	559,804	260,668			41,314	257,822
	介護保険事業	1,094,977	75,663			140,781	878,533
	後期高齢者医療事業	1,372,255	168,235		70,683	156,529	976,808
	小計	3,027,036	504,566	0	70,683	338,624	2,113,163
保健衛生	疾病予防等対策事業	1,286,709	522,188		5,413	104,843	654,265
	小計	1,286,709	522,188	0	5,413	104,843	654,265
合計		19,616,593	9,777,844	0	817,163	1,246,000	7,775,586

※人件費については除外しています。

※社会保険については各特別会計繰出金のうち事務費繰出金を除いた分を計上しています。